

令和8年第4回臨時町議会の開会にあたり、一昨日の7月12日に発生いたしました大雨による被害及び本日に至るまでの対応状況についてご報告申し上げます。

去る7月12日、北海道内の不安定な大気の状態により、十勝地方全域が局地的な大雨に見舞われました。陸別町では記録的短時間大雨情報が発表され、観測史上最大となる1時間に71ミリの降水量を観測したところであります。本町におきましても、西上地域で40ミリ以上の激しい雨を観測したほか、「レベル4土砂災害危険警報」及び「レベル3大雨警報」が発表される事態となりました。この大雨により、一部の町道においては法面の土砂流出による通行止めが生じたほか、側溝の埋塞などの被害が複数箇所で発生したところがあります。

次に、畑作物への影響についてご報告いたします。本町におきましては、12日以前からの断続的な降雨により土壌の水分量が高くなっていたところへ、当日の激しい雨が重なりました。この雨水の流入に伴い、一部の圃場で冠水や滞水の被害が発生しております。

主な作物への影響といたしましては、これまでに小麦、馬鈴薯、大豆及びコーンの倒伏等が確認されており、現在、関係機関と連携し、被災状況の把握に努めているところであります。

次に、本町における一連の対応についてご報告いたします。当日は、帯広測候所から提供された気象情報をもとに、14時過ぎから防災ラジオ等を活用し、町民の皆様へ迅速な注意喚起を行いました。同時に、速やかに道路の見回り・点検を実施し、危険箇所における通行止めバリケードの設置及び流出した土砂の除去作業を遅滞なく進めたところであります。農業支援につきましては、被災した各作物とともに、今後の高温多湿等による病害の発生が強く懸念されることから、速やかに農協をはじめとする関係機関と連携し、圃場管理に関する技術指導を徹底して行って参ります。

なお、一部道路の通行止め措置を除き、町内における人的被害及び住宅等の物的被害に係る報告は、現時点で受けてはおりません。今後とも道路をはじめとするインフラの安全確認を徹底し、住民生活の安全・安心の確保に万全を期して参ります。

現在、これら道路等のインフラ復旧及び農業被害の全容把握に向けた状況の取りまとめを急いでいるところであり、今後、必要に応じて災害復旧に係る補正予算を上程して参りたいと考えておりますので、議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。